



### 3. 活動内容

(1) 活動のテーマ「自分だけでなく みんなのために  
今だけでなく これからもずっと」

(2) 地域・人・もの・自然と関わり、つながる活動

<1年生>「わたしのアサガオ」「いきものだいすき」

「動物、アサガオ＝命」を意識して動物や植物を育てた。動物とふれ合い、世話をすることを通して、動物への愛情や命の大切さについて考えた。

<2年生>「わたしたちのやさいばたけ」「生きものと友だち」

地域の野菜名人から野菜の育て方を教えてもらったり、生き物の世話を通して命の温もりを感じたりしながら育てることの大切さについて考えた。

<3年生>「調べよう 伝えよう 私たちの柏崎」

柏崎のいいところ探しの活動を通して、地域の行事や名産、施設について詳しく知るとともに、地域のよさや自分が感じたことを保護者や地域の人に発信することができた。

<4年生>「ふだんのくらしのしあわせ」

地域の特別養護老人ホームの入所者と年間を通して交流した。お年寄り体験や車椅子体験、交流会での体験を通して、相手の立場に立って考えること、自分もみんなも幸せなるためにはどうしたらよいかを考え行動に移す姿が育ってきた。

<5年生>「ひまわり米こめクラブ」

稲作体験を通して、稲作の現状や未来について深く考えた。米作りの発展のためにどんな対策があるかを話し合ったり取組を調査したりした。

<6年生>「生き方を考える」

地域で仕事に従事し、地元を支える人や特別な技術を活かして都市で活躍する人とふれ合ってきた。働くことの意味や自らの可能性に気付き、自分の未来を見つめる視野を広げた。

<全校の活動>

○ESD集会(国際理解教育)

前期は、4つの縦割り班に分かれて、アメリカ、ブラジル、中国、インドネシアのそれぞれの国の生活や文化、食べ物などについて話を聞いたり、交流を深めたりした。後期は、市内の大学に通う留学生を招待し、学年ごとに交流をした。外国の文化や習慣を知ることを通して、世界の国々に興味をもち、異文化理解を深めようとする態度を育てることができた。

○全校登山

全校縦割り班で、地域の登山ボランティア、保護者と刈羽三山の一つである八石山登山を行った。地域や郷土の自然にふれ、関心をもつことにより、人と自然とのつながりや、自然が見せる多様性について考えることができた。また、縦割り班の仲間や保護者、地域のボランティアとふれ合い、ルールやマナーを守りながら励まし合って行動することを通して、関わりやつながりを深めることができた。あきらめずに最後まで歩くことで、仲間と力を合わせて困難を乗り越える意欲を高めることができた。

○地域の方とふれあう会

地域の老人会の方々から、ゴム鉄砲、あやとり、お手玉、こま回し、縄ない、将棋などのコーナーを設置してもらい、子どもたちの希望する昔遊びやものづくりを指導してもらった。自分の手で作ったもので遊んだり、日頃経験できない伝

承遊びを教えてもらったりすることにより、手作りの遊びの楽しさを学んだり、地域との交流を深めたりすることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）

～地域・人・もの・自然と関わり、つながる活動～

＜学年の活動＞



1年「いきものだいすき」  
ウサギの世話をしています。



2年「わたしたちのやさいばたけ」  
畑の先生と野菜の苗を植えました。



3年「調べよう 伝えよう 私たちの柏崎」  
地域のお祭り探検をしました。



4年「㊦だんの㊧らしの㊨あわせ」  
お年寄りの方と風船バレーをしました。



5年「ひまわり 米こめクラブ」  
老人会の方と田植えをしました。



6年「自分の生き方について考えよう」  
地域の名人に勾玉作りを習いました。



＜全校の活動＞



ESD集会「外国の文化にふれよう」



全校八石登山「ファミリー班で頂上をめざそう」



地域の方とふれ合う会「昔の遊びで楽しく交流しよう」